## 三井物産環境基金 2016年度 活動助成 助成案件一覧

対象 課題	団体名	代表者	案件名	案件概要	主な 活動地域	助成 期間	助成金額
地球環境	荒川クリーンエイド・ フォーラム	事務局員 今村 和志	ストップ!プラゴミ 海へ 出る前に〜荒川発! プラスチックゴミ対策〜	海へと流出するプラスチックゴミ(プラゴミ)対策のため、荒川流域のプラゴミが堆積しやすいエリアをモデル地区として設定し、流域市民と協力して、次の活動を行う。①プラゴミの滞留メカニズムの把握、②それらの結果を踏まえた効率的な回収方法の確立、③プラゴミ問題の啓発を兼ねた大規模清掃活動の企画・運営、④得られた知見の幅広い発信。	日本	3年	3,500 千円
人間と社会の	<u>メコン・ウォッチ</u>	ラオス・プログラム 担当/理事 東 智美	「人びとの物語」から考える地域の生物多様性〜タイ・ラオスにおける環境教育活動〜	タイ及びラオスのメコン川流域では、川や森が育む自然資源に根ざした生活が営まれて来ており、自然にまつわる伝説・昔話・諺などが数多く伝えられてきたが、近年は、経済発展に伴い天然資源の減少が進んでいる。また、在来の自然資源利用と伝統的な口承文学の世界が失われつつある。そこで、本活動では、メコン川流域において、自然資源利用にまつわる現地の物語を調査し、それらを活用した環境教育を実施する。	海外	2年	9,000 千円
地 球 環 境	オイスカ	専務理事 永石 安明	タイ王国東北部スリン 県における環境再生・ 啓発普及活動	タイ東北部スリン県における、不法な森林伐採による水源林減少・農地化と、それにより引き起こされる水質、土壌汚染、干ばつ、洪水、森林火災を食い止めるために、植林による環境再生を行う。政府、地域住民、NGOが協力し伐採を食い止め、豊かな森、水、土、生態系を取り戻す。同時に住民への啓発活動を行い、森林の持続的な保全を目指す。	海外	3年	10,000 千円
地 球 環 境	ボルネオ保全トラスト・ ジャパン	理事/事務局長 青木 崇史	マレーシア領ボルネオ 島キナバタンガン川及 びセガマ川流域の低 地混交フタバガキ林に おける中・大型哺乳 動物の生態調査	マレーシアのボルネオ島北東部キナバタンガン川及びセガマ川流域は、プランテーション拡大に伴い森林減少が進む中でも、希少種が目撃されており、生物多様性の保全活動の重要性が認識されてきている。本活動では、同地域で、自動撮影カメラやドローンを活用して野生生物の生息状況を継続的に調査研究するとともに、調査結果を広く公表して、生物多様性保全活動やエコツーリズムに発展させる。	海外	2年	3,000 千円
生態系・共生社会	Institute for Conservation and Sustainable Development of Amazonas	Program Manager CardosoCarrer o Gabriel	Biodiversity conservation through fostering sustainable income generation for family farmers and traditional communities in the Madeira River-Basin, Southern Amazonas. (アマゾナス州南部マデイラ川 流域における家族農家 及び伝統的な地域社 会のための持続可能な 所得創出の育成を通じ	アマゾナス州南部マデイラ川流域における家族農家及び伝統的な地域社会のための持続可能な所得創出の育成を通じて生物多様性を保全する。技術的支援、改良された植物や苗木、コミュニティの関与や組織化を通じて、収量の増加のためのオプションを提供し、生産を多様化する。具体的には、①ガラナ及びローズウッドを中心とした森林農業製品の生産チェーンの開発及びマーケティング、②高価値非木材林産物の製造・品質向上、市場進出の促進を行う。	海外	2年	9,169 千円
生態系・共生社会	Rainforest Alliance	Director of Forestry Ben Hodgdon	Community Forestry for Conservation and Development in Southeast Asia(東 南アジアの環境保全と 発展のためのコミュニティ 林業)	インドネシア、ミャンマーおよびベトナムの生物多様性の高い地域で、地域コミュニティが持続可能な形で森林管理を行う能力を育成する。それにより、世界的に重要な森林地、植物相および動物相の保全と、地域住民の生計向上を両立させる。具体的には以下の三点を目的とする。①地域コミュニティに根差した管理のもとで、生物多様性の高い天然林のエリアを拡張する、②コミュニティによる森林事業(community forest enterprises、CFE)の環境・経済・社会的な持続可能性を向上させる、③持続可能なCFEを支えるため、地元のパートナーおよび利害関係者の能力を育成する	海外	2年	16,555 千円
生態系・共生社会	Darma Persada <u>University</u>	Director of the Graduate School Abdullah Kamaruddin	Social development of Tangsi Jaya hamlet using renewable energy(再生可能エ ネルギーを利用した西 ジャワ州Tangsi Jaya 集落の社会的発展)	インドネシア西ジャワ州Tangsi Jaya集落において、マイクロ水力発電所の電力を利用しコーヒー加工施設を運転する。老朽化し使われていない既存の加工施設を再建し、乾燥豆貯蔵施設も新設する。施設は地元の協同組合により管理され、雇用と収入を生み出しCO2も削減される。同時に地域の社会経済的な調査と産業連関分析を行い、経済構造を踏まえた将来の発展の方向性について検討を行う。	海外	2年	10,417 千円

## 三井物産環境基金 2016年度 活動助成 助成案件一覧

対象 課題	団体名	代表者	案件名	案件概要	主な 活動地域	助成 期間	助成金額
生態系・共生社会	UP Open University	Associate Professor Serrano Joane	Conservation of Ifugao	フィリピンのイフガオ棚田は、世界遺産に登録されているが、土地浸食の深刻化、観光地の乱開発、伝統的知識の喪失、都市部への青年の移住等により、青年の農業離れという危機に直面している。本活動は、イフガオ州の青年に対して、イフガオ棚田及び周辺地域の生態系保全と食料の安定的な確保の重要性について理解を深める場を提供し、継続的な教育を行うことで、諸課題に対応していく。なお、本活動は、JICA助成を受けたキャパシティ・ビルディング・プロジェクトで形成されたイフガオ里山マイスター養成プログラムを発展させたものである。	海外	2年	12,560 千円
地球環境	Indian Farm Forestry Development Cooperative Ltd	SR Project Manager (IFFDC) GENA HARISH	Rejuvenation of degraded Forest (荒廃した森林の再 生)	インド/リヤーナー州、Masaniダム周辺の荒廃した森林の復活を目的とし、森林保護区での自然遊歩道整備のため、次の活動を実施する。① インド原産で伐期の長い樹種を、すでに生息している植物を傷つけることなく隙間(空いている土壌)に植林、管理する。②土壌侵食を防ぎ、遊歩道を美化するために、地面を覆うように草本植物を植える。③ 遊歩道の動植物に関する標識を立てる。④堤防に生息する動植物について人々の意識を高める。⑤普及活動を行う。⑥プロジェクト活動の経過観察を行う。	海外	2年	2,296 千円
生態系・共生社	和歌山大学	観光学部副学部 長·教授 加藤 久美	精神文化にもとづく持続可能な地域づくり - 地域と世界をむすぶ芸術と観光	本活動は、2013年10月~2016年9月30日の期間で助成している案件「環境精神文化復興による持続可能な社会の構築:福島県相馬郡飯舘村の自然信仰」の成果を発展させ、「人と人、人と土地とのつながりについて深く考え、学ぶ」ことを趣旨とする多様な機会を作るものである。具体的には、前助成案件で復元した神社のオオカミ天井絵等を活用して、観光、芸術という創造・想像力あるアプローチを取り入れた展示会、芸術活動等を福島県などで開催する。	日本	3年	4,164 千円
生態系・共生社会	森は海の恋人	副理事長 畠山 信	震災湿地の保全・再 生で森里海をつなぐ・ 環境教育で次世代に つなぐ	気仙沼市舞根地区において、震災湿地の保全・再生を通じて森・ 里・海がつながったまち作りを推進し、環境教育を通じて自然環境を 次世代に引き継いでいく。過去5年間の活動により、海の環境保全と 集落の高台移転は順調に進み、震災湿地を保全する機運が高ま り、環境省の重要湿地に選定されたところである。そこで、本活動により、湿地の環境整備を進め、調査及び順応的管理を通じて良好な 環境を創り出すとともに、環境教育により青少年に森里海連環を体 感してもらう。	日本	3年	11,440 千円

合計: 11 件 92,101 千円

※海外団体申請案件は円換算